

昭和十二年十一月 第三十一號

國民精神文化月報

昭和十二年十一月五日印刷
昭和十二年十一月十日發行

定價 金五錢

東京市品川區上大崎町九二八四
國民精神文化研究所內

國民精神文化研究會

東京市豊島區國島二ノ二七一二

印刷所 會社 光文社

印刷者 山下謙之助

一、國民精神文化研究所日誌

○昭和十二年九月二十日

教員研究科第十期研究員修了式舉行せらる。

○同 九月二十一日

春仁王殿下台臨遊ばされ、研究部長吉田熊次御進講申上ぐ。

○同 九月二十二日

春仁王殿下台臨遊ばされ、研究囑託松本彦次郎御進講申上ぐ。

○同 十月十二日

教員研究科第十一期研究員入所式舉行せらる。

○同 十月十八日

教員研究科第十一期研究員入所式舉行せらる。
國民精神文化研究所員に任ぜらる。

二、國民精神文化研究所研究部記事

○全體研究會報告

昭和十二年十月一日

青少年の非常時教育體制について 伏見所員

同 十月十五日

時局國民精神讀本執筆報告

一、支那の民族性

一、戦争と國家

一、國體と時局

一、日本の戦争

一、戦時の御製を拜して

同 十月二十二日

時局國民精神讀本執筆報告

一、戦時に於ける國民の覺悟

一、事變と教育

○編輯係報告

昭和十二年九月二十四日發行

國民精神文化研究第二十八冊(第五年第一冊)

教育勅語を拜讀して

第一編その全體的關係と日本學

同 十月十日發行

國民精神文化月報 第三十號

同 十月二十五日發行

國民精神文化文獻十五

日本書紀通證 第一卷

三、國民精神文化研究所事業部記事

○教員研究科

昭和十二年十月十一日教員研究科第十一期研究員を入所せしめ同十二日入所式を舉行せり。

一、在所期間 六ヶ月(自昭和十二年十月十一日)至翌年三月二十日)

一、員數 六十六名(各府道縣長官の推薦による者)

一、職務 官公立中學校專任教諭(但し應召者ありたるため二名の公立高等女學校專任教諭をも加ふ)

一、專攻學科 文科系統の學科目を專攻したる者在所中本所教員研究科學費補給規則により毎月一定額を支給す

一、學費補給 文科系統の學科目を專攻したる者在所中本所教員研究科學費補給規則により毎月一定額を支給す

一、學科目 國史、國文、哲學、教育、法政、經濟、思想問題等に關する講義並に此等學科目に關する演習及科外講義を實施す

一、學科目 國史、國文、哲學、教育、法政、經濟、思想問題等に關する講義並に此等學科目に關する演習及科外講義を實施す

一、學科目 國史、國文、哲學、教育、法政、經濟、思想問題等に關する講義並に此等學科目に關する演習及科外講義を實施す

一、學科目 國史、國文、哲學、教育、法政、經濟、思想問題等に關する講義並に此等學科目に關する演習及科外講義を實施す

一、學科目 國史、國文、哲學、教育、法政、經濟、思想問題等に關する講義並に此等學科目に關する演習及科外講義を實施す

一、學科目 國史、國文、哲學、教育、法政、經濟、思想問題等に關する講義並に此等學科目に關する演習及科外講義を實施す

一、學科目 國史、國文、哲學、教育、法政、經濟、思想問題等に關する講義並に此等學科目に關する演習及科外講義を實施す

一、學科目 國史、國文、哲學、教育、法政、經濟、思想問題等に關する講義並に此等學科目に關する演習及科外講義を實施す

一、學科目 國史、國文、哲學、教育、法政、經濟、思想問題等に關する講義並に此等學科目に關する演習及科外講義を實施す

一、學科目 國史、國文、哲學、教育、法政、經濟、思想問題等に關する講義並に此等學科目に關する演習及科外講義を實施す

一、學科目 國史、國文、哲學、教育、法政、經濟、思想問題等に關する講義並に此等學科目に關する演習及科外講義を實施す

一、學科目 國史、國文、哲學、教育、法政、經濟、思想問題等に關する講義並に此等學科目に關する演習及科外講義を實施す

- 一、日本精神の哲學的解釋及演習 所員 紀平正美 二十時間
- 一、全體主義の思想と日本精神及演習 所員 小野正康 二十時間
- 一、復古神道の研究及演習 所員 川合貞一 二十時間
- 一、水戸學と皇道及演習 所員 河野省三 二十時間
- 一、(易經と皇道) 所員 加藤虎之亮 二十時間
- 一、鎌倉時代の佛教 所員 金子大榮 十四時間
- 一、國民精神教養の原理及演習 所員 鳴託 吉田熊次 二十時間
- 一、(社會思想史及演習) 所員 伏見猛彌 二十時間
- 一、(社會問題) 所員 河村只雄 二十時間
- 一、憲法及演習 所員 井上季磨 二十時間
- 一、日本國際政治論及演習 所員 大串兎代夫 二十時間
- 一、國家と經濟 所員 藤澤親雄 二十時間
- 一、共産主義批判及演習 所員 作田莊一 二十四時間
- 一、教學問題及演習 所員 山本勝市 二十時間
- 一、教學問題及演習 所員 小出孝三 二十時間
- 一、教學問題及演習 所員 小川義章 三十時間
- 一、教學問題及演習 所員 葛西千秋 三十時間
- 一、教學問題及演習 所員 近藤壽治 三十時間

右の外十二回の科外講義及び必要に應じて座談會懇談會を開く。右に依り研究員六名を現職のまま入所せしめたり其氏名及奉職校左の如し。

- 北海道 大久保熊太郎 北海中 黒崎 壽
- 青森縣中 筒井東衛 青森八月中 神田倚穩
- 岩手縣岡中 堀 堅治 岩手一圓中 深見秋太郎
- 宮城石巻中 門岡幸八郎 秋田大館中 鈴木 章
- 秋田能代中 佐久高士 山形新莊中 加賀谷芳雄
- 福島白河中 細 田 節 栃木足利中 上野 一二
- 茨城日立中 小松與四郎 群馬沼田中 瀨下宥弘
- 埼玉松山中 山村恒雄 千葉千葉中 武藤桂巖
- 東京第五中 森島光繁 神奈川 國平良治
- 新潟三條中 大島順一 富山塚波中 西川尚顯
- 石川羽咋中 富樫國三郎 福井福井中 増田喜義

- 福井三國中 小口芳郎 山梨韮崎中 濱田 源
- 山府高女 伊藤祐忠 長野諏訪中 田中行雄
- 岐阜東郷中 兼 松 緑 静岡志太中 土橋 悟朗
- 愛知豊橋中 宇尾野元一 愛知明倫中 塚本只一
- 三重神戶中 伊藤清太郎 滋賀今津中 二十二鐵玄
- 滋賀高女 櫻庭圭三 京都橋山中 鹿島潤一郎
- 大坂茨木中 天野高信 大坂生野中 吹拔 秀雄
- 兵部一神戶中 眞川伊佐雄 兵部二神戶中 關 有禪
- 奈良飯所中 日色四郎 奈良五條中 西尾 芳喬
- 和歌山 田中岩四郎 鳥取第一中 山内 豊榮
- 鳥取第二中 由本文衛 鳥取第二中 森 迪之介
- 岡山天城中 皆木三郎 廣島第二中 片岡 靜男
- 山口豊浦中 川浪 權治 徳島津田中 阿 佐 美高
- 香川丸龜中 狩野 朋喜 多度津中 藤 田 巖
- 愛媛大洲中 仲田 庸幸 高知中村中 山 邊 進
- 第一高女 中島力藏 徳島津田中 北村 民治
- 福岡筑紫中 石橋 豊藏 佐賀津津中 渡 谷 武夫
- 長崎五島中 内田 健一 熊本 武 政 治
- 大分大分中 岡 崎 隆 宮崎 伊 東 祐 重
- 宮崎妻中 久保平一郎 鹿見 志 小長谷 達吉
- 神戶第二中 比嘉 秀平 神戶第三中 大 城 勤
- 東京高等師範附屬中 熊井甚太郎 鹿島高等師範附屬中 岡本 恒治